



グラフ機能の概要を確認し、グラフを作成・編集する方法を解説します。

STEP1	作成するクラフを確認する	164
STEP2	グラフ機能の概要	165
STEP3	円グラフを作成する	166
STEP4	縦棒グラフを作成する	178
参考学習	おすすめグラフを作成する	191
練習問題		193

+Chapter 7 この章で学ぶこと

学習前に習得すべきポイントを理解しておき、 学習後には確実に習得できたかどうかを振り返りま	ましょう。
] グラフの作成手順を理解する。	✓ ✓ ✓✓ P.165
2 円グラフを作成できる。	✓ ✓ ✓✓ P.166
3 グラフの構成要素を理解する。	∑ ∑ ∑ → P.169
4 グラフにタイトルを入力できる。	 ✓ ✓ ✓ P.170
5 グラフの位置やサイズを調整できる。	 ✓ ✓ P.171
6 グラフにスタイルを設定して、グラフ全体のデザインを変更できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ P.173
7 グラフの色を変更できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ P.174
8 円グラフから要素を切り離して強調できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ P.175
9 縦棒グラフを作成できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ P.178
10 グラフの場所を変更できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ P.182
11 グラフの項目軸の基準を、行にするか列にするかを切り替えることでき	ත් ග් ග් බං → P.183
12 グラフの種類を変更できる。	 ✓ ✓ ✓ ✓ 184
13 グラフに必要な要素を、個別に配置できる。	 ☑ ☑ ☑ 10 ☑ 1185
14 グラフの要素に対して、書式を設定できる。	✓ 10 10 ✓ 1186
15 グラフフィルターを使って、必要なデータに絞り込むことができる。	
16 おすすめグラフを作成できる。	 ✓ F. 190 ✓ M ✓ M ✓ P.191



- 5132 作成するグラフを確認する

作成するグラフの確認 1

次のようなグラフを作成しましょう。





縦棒グラフの作成



1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

付録3



ショッシ グラフ機能の概要

」グラフ機能 24 C

表のデータをもとに、簡単にグラフを作成できます。グラフはデータを視覚的に表現できる ため、データを比較したり傾向を分析したりするのに適しています。 Excelには、縦棒・横棒・折れ線・円など9種類の基本のグラフが用意されています。さらに、 基本の各グラフには、形状をアレンジしたパターンが複数用意されています。

2 グラフの作成手順

グラフのもとになるセル範囲とグラフの種類を選択するだけで、グラフは簡単に作成でき ます。

グラフを作成する基本的な手順は、次のとおりです。

もとになるセル範囲を選択する

グラフのもとになるデータが入力されているセル範囲を選択します。

	A	В	С	D	E	F		
1	年齢区分別の人口推移と将来人口							
2						単位:万人		
3	年齡区分	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年		
4	0~14歳	1,847	1,831	1,699	1,488	1,301		
5	15~64歳	8,622	8,119	7,381	6,950	6,430		
6	65歳以上	2,201	2,813	3,334	3,277	3,485		
7	総人口	12,670	12,763	12,414	11,715	11,216		

グラフの種類を選択する







- 5132 () 円グラフを作成する

円グラフの作成 1

「円グラフ」は、全体に対して各項目がどれくらいの割合を占めるかを表現するときに使い ます。

円グラフを作成しましょう。

グラフを作成する場合、まず、グラフのもとになるセル範囲を選択します。 円グラフの場合、次のようにセル範囲を選択します。

●2010年の円グラフを作成する場合



●2040年の円グラフを作成する場合



1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録

1

付録2

付録3

🕗 円グラフの作成

表のデータをもとに、「年齢区分別の人口構成比」を表す円グラフを作成しましょう。 「2010年」の数値をもとにグラフを作成します。

OPEN フォルダー「第7章」のブック「グラフの作成-1」を開いておきましょう。



- ①セル範囲【A4:A6】を選択します。
- ② [Ctrl]を押しながら、セル範囲 [G4: G6】を選択します。

1 6 5· C が57の作成-1 - Evre ファイル ホーム 帰入 ベージレイアウト 77.9% 7-4 1055 表示 📝 🛐 🔟 🐼 🖬 XM7 ۹ 4 マタイムライン ハイパーリンク テキスト ビボット おすすめ テーブル テーブル ビボットテーブル テーブル R 2-0 円 レポート スパークライン リンク 7014-8921 · : X V) 🔿 🖉 3-0円 年齢区分別の人口推やに何不八日 0 年齡区分 1960年 1970年 1980年 2040年 2010年 2020年 2030年 0~14歳 5~64歳 5歳以上 **総人口** 2,803 2,48 1,831 8,119 1,30 ドーナツ 0 ホル 9,342 10,372 (9) その他の円グラフ(M). *0~14歳 *15~64歳 *65歳以上

グラフ ツ デザイン

ガラフ タイトル

*0~14th *15~64th *65th[2]

書式

データ

行/列の 切り詰え データの 違択 -11

グラフの種類 の変更

種類

11,216

③《挿入》タブを選択します。 ④**《グラフ》**グループの **→** (円またはドー ナツグラフの挿入)をクリックします。 ⑤《2-D円》の《円》をクリックします。

円グラフが作成されます。

グラフの右側に「グラフ書式コントロール」 が表示され、リボンに《グラフツール》の《デ ザイン》タブ・《書式》タブが表示されます。

グラフ書式コントロール

File

1日5・0・1

77イル ホーム 挿入

山 📾 🤲

リラフ要素 タイック 色の を追加・レイアクト・ 変更・

<u>~14版</u> 15~64股 65股¹¹

5971 ▼ i × √ fe

1 年齢区分別の人口推移と将来人口

9 342

グラフのレイアウト

が57の作成-1 - Exce

グラフ スタイル

平助ビクト 年齢区分 1960年 1970年 1980年 1990年 2000年 2010年 2020年 2000年 0~11歳 2807 2,482 2,751 2,249 1,847 1,831 1,699 1,488 1,301 15~64歳 6,000 7,157 7,884 8,590 8,622 8,119 7,381 6,850 6,430

数式 7-4 校問

ページ レイアウト

1

2,482 7,157 733

10.372

2	日 う・ ご ホーム	10.100 人間入 パー	-5 L-(79)h	数式 データ	クロ ジャング ジャング ログログ ログログ ログログ ログログ ログログ ログログ ログログ ロ	/57の作成-1 - E 表示	xcel			?
10000	Ж. МS № - В К-Р г.	РЭЭлл I <u>U</u> - Ш Эл	- 14 -	A* A* =	= ≫- = = += += RB	部 留・ ない の の	• % • 8 8	日条件付き書式。 翌テーブルとして書式は 翌セルのスタイル。 スタイル	部 挿入 R定 - 語・明朝 図 書式 セル	・ ∑・ A、 ・ ∵ Z ・ 逆・ 営べは ・ ℰ・ フィル
1	4 年齢区分	8 別の人口#	ァ 。 年齢 に 年齢		1雅移と特米) E	F	G	н	I	t
2	年齡区分	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	20104	F 20204	2030年	単位:万人 2040年
	0~14歲 15~64歲	2,807	2,482	2,751 7,884	2,249 8,590	1,847 8,622	1,8 8,1	1,699 119 7,381	1,488	1,301
	65.股以上 総人口	535 9,342	10,372			グラフ タ	ホル		15	3,485
0										
2										
1								9		
5										
3										
					= 01	~14歳 = 15~6	u改 = 65.授	KULE.		
3										

グラフが選択されている状態になっているので、選択を解除します。

⑥任意のセルをクリックします。

グラフの選択が解除されます。

POINT

グラフ書式コントロール

グラフを選択すると、グラフの右側に「グラフ書式コントロール」という3つのボタンが表示されます。 ボタンの名称と役割は、次のとおりです。



●グラフ要素

グラフのタイトルや凡例などのグラフ要素の表示・非表示を切り替えたり、表示位置を変更したりします。

❷グラフスタイル

グラフのスタイルや配色を変更します。

❸グラフフィルター

グラフに表示するデータを絞り込みます。

POINT

《グラフツール》の《デザイン》タブ・《書式》タブ

グラフを選択すると、リボンに《グラフツール》の《デザイン》タブ・《書式》タブが表示され、グラフに関するコマンドが使用できる状態になります。

1



円グラフを構成する要素を確認しましょう。



① グラフエリア

グラフ全体の領域です。すべての要素が含まれます。

2プロットエリア
円グラフの領域です。

❸グラフタイトル

グラフのタイトルです。

❹データ系列

もとになる数値を視覚的に表すすべての扇型です。

❺データ要素

もとになる数値を視覚的に表す個々の扇型です。

⑥データラベル

データ要素を説明する文字列です。

❼凡例

データ要素に割り当てられた色を識別するための情報です。

- 3 グラフタイトルの入力		
グラフタイトルに「2010年人口構成」と入力	っしましょう。	
グラフ1 ・ I × <th>①グラフをクリックします。 グラフが選択されます。 ②グラフタイトルをクリックします。 ※ポップヒントに《グラフタイトル》と表示されること</th> <th>1</th>	①グラフをクリックします。 グラフが選択されます。 ②グラフタイトルをクリックします。 ※ポップヒントに《グラフタイトル》と表示されること	1
	を確認してクリックしましょう。 グラフタイトルが選択されます。	2
17 17 18 19 20 21 21 22 23		3
グラフ1 ・ : × × ✓ A B C D E F G H I 1 年齢区分別の人口推移と将来人口 ##****	③グラフタイトルを再度クリックします。 グラフタイトルが編集状態になり、カーソル	4
2 年齢に分) 1960年 1970年 1980年 1980年 1980年 2000年 2010年 2020年 2030年 2040年 10847 1831 1.699 1.488 1.301 5.15~~~~~4歳 6.000 7.157 7.884 8.590 6.430 6.430 6.430 6.430 6.430 7.381 6.980 6.430 7.381 6.980 7.381 6.980 7.381 6.980 7.381 6.980 7.381 7.381 6.980 7.381 7.381 6.980 7.381 7.384 8.199 7.381 1.57 15.17 8.19 7.381 1.57 15.17 1.57 15.17 1.57	が表示されます。	5
		6
19 20 21 22 23		7
グラフ1 I × ✓ <td>④「グラフタイトル」を削除し、「2010年人 ロ構成」と入力します。 ⑤ グラフタイトル以外の場所をクリックしま</td> <td>8</td>	④「グラフタイトル」を削除し、「2010年人 ロ構成」と入力します。 ⑤ グラフタイトル以外の場所をクリックしま	8
6 65歳以上 535 733 7 読入口 9,342 10,372 8 11 11,216	す。 グラフタイトルが確定されます。	9
13 14 15 16 17 18 19 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20		総合問題
		付 録 1
◆ POINT >>> グラフ要素の選択		付 録 2
グラフを編集する場合、まず対象となる要素を選 上の要素は、クリックすると選択できます。 要素をポイントすると、ポップヒントに要素名が表 の面積が小さい箇所は、選択するときにポップヒン	Rし、次にその要素に対して処理を行います。グラフ 示されます。複数の要素が重なっている箇所や要素 小で確認するようにしましょう。要素の選択ミスを防	付
ぐことができます。		

4 グラフの移動とサイズ変更

グラフは、作成後に位置やサイズを調整できます。 グラフの位置とサイズを調整しましょう。

📋 グラフの移動

= 0~14版 = 15~64歳 = 65歳以上

グラフをシート上の適切な場所に移動しましょう。

①グラフが選択されていることを確認します。 グラフ1 * I × √ £. 年齢区分別の人口推移と将来人口 ② グラフエリアをポイントします。 年齢区分 1960年 1970年 1980年 1990年 2000年 2010年 2020年 2030年 マウスポインターの形がなに変わります。 2,482 2,751 2,249 7,884 8,590 1,847 1,831 8,622 8,119 10,372 ③ポップヒントに《グラフエリア》と表示され 9,342 2010年人口構成 ·is 057 IUT ていることを確認します。 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 Y 12 グラフ エリア = 0~14歳 = 15~64歳 = 65歳以上 ④図のようにドラッグします。 5971 ▼ i × √ fe 年齢区分別の人口推移と将来人口 (日安:セル【B9】) 単位:万人 年齢区分 1960年 1970年 1980年 1990年 2000年 2010年 2020年 2030年 2040年 ※ポップヒントが《プロットエリア》や《系列1》など 1,847 1,831 8,119 1,69 1,488 2,807 2,482 2,751 6,43 《グラフエリア》以外のものでは正しく移動できませ 65歳以上 総人口 9,342 10,372 11,700 12,329 12,670 2,813 11,715 12,414 ん。ポップヒントが《グラフエリア》の状態でドラッグ 2010年人口楼成 しましょう。 ドラッグ中、マウスポインターの形が・・・に変 わります。 18 15 20 21 23 *0~14歳 *15~64歳 *65歳以上 グラフが移動します。 グラフ1 * : × √ £ 年齢区分別の人口推移と将来人口 総人口 535 733 1065 9,342 10,372 11,700 3,334 12 329 12 670 19 769 11 715 + 2010年人口構成 1 T

第7章 グラフの作成



グラフのサイズを縮小しましょう。



[Alt]]を押しながら、グラフの移動やサイズ変更を行うと、セルの枠線に合わせて配置されます。